事業番号	11 07 06	事業改善シート(27年度実施事業分)	口予算要	求	口当初予算第	₹ □補正予算案	■点検
事 業 名			担	部局	建設部		
	県 単街路費				課・室	都市・まちづくり課	
	プロジェクト			当課	E-mail	toshi-machi@pref	.nagano.lg.jp
40 A = 1. F		4-1 地域防災力の向上					
総合5か年 計画	施策の総合的展開	5 災害に強い建物・道路等の整備					
	旭束の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり					
		3 ゆとりある住環境の形成		9	実施期間	S43 ∼	

1 事業の概要

目指す	す姿	放射・環状道路の重点的な整備、歩行者・自転車の環境改善、沿道を含めた空間の一体的な整備を図る街路事業を実施し、安全・安心で楽しく歩いて健康に暮らせる集約型のまちづくりを推進する。									
現 (予算 時 _.	編成	高齢者の生活面での移動の不安、まちの質的低下を招く市街地からの人口流出、都市施設の維持管理コストの増大等、諸問題の進行に対し、集約型都市構造への転換を図ることが求められている中、長野県用途地域内の都市計画道路の現況整備率は45.3% (H24.3.31)で、全国最下位の整備率(全国平均66.6%)。									
県が属する理		県でなければ実施不可(法令等義務) 【左記の説明、根拠法令等】 都市計画法第59条第2項 県民との協働による実施: 実施は困難 道路法第15条									
		 ① 成果目標(H27) 市街地における慢性的な渋滞解消及び沿道環境の改善事業4箇所の実施。(内、1路線L=0.7km完成) ② 事業内容 (単位:千円) 									
			項目	実施方法	H27事業実績		H (当初)	27 (決算)	H28 (当初)		
成果目事業に			集約型まちづくり事業	直接	【街路事業箇所】 ・東郷土西原線・役場通り線・三日町犬ノ名・駅前線 【上記 完成箇所】 ・三日町犬ノ窪線 L=0.7km	近原線・役場通り線・三日町犬ノ窪線 成箇所】			300,400		
						合計	423,400	518,168	300,400		

	区 分(単位:千円)		25年度	26年度	27年度	28年度	
	_		前年度繰越	199,749	215,336	213,699	141,053
	予 算		当初予算	422,000	423,400	423,400	300,400
事	額		補正予算	52,977	44,984	22,122	
業			合計(A)	674,726	683,720	659,221	441,453
*		一般財源		462,498	605,159	584,162	291,323
П	Aσ.		県 債	89,000	0	0	97,000
7	財派	原	国庫支出金	48,230	0	0	0
ス			その他	74,998	78,561	75,059	53,130
۲	決		算 額(B)	459,390	470,021	518,168	
	概	算	職員数(人)	4.69	7.53	7.53	7.53
	人作	‡費	概算人件費 (C)	_	_	_	
	概算事業費(B(A)+C)		459,390	470,021	518,168	0	

成果目標の達成状況								
項目	H26末		H28					
次口	(実績)	目標	成果	達成状況	目標			
街路の整備率	47. 4%	48. 1%	48. 1%	達成	48. 9%			

目標に対 する成果 の状況

- ・平成27年度末の目標、用途地域内都市計画道路整備率48.1%に対し、48.1%となり、目標を達成した。
- ・平成27年度は、三日町犬ノ窪線が完成供用となった。

なお、平成27年度末の目標値は、同一事業(集約型まちづくり事業)の街路事業費と同一としている。

2 今後の事業の方向性

今後、事業 をどのよう にしていき □ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施

ー部ボトルネックとなっている都市計画道路および観光地へのアクセス道路などを優先的に実施し、安全・安心で楽しく歩いて健康に暮らせるまちづくりを推進する。